

科目名		コンサート概論2							年度	2025	
英語科目名		Introduction to Concerts 2							学期	後期	
学科・学年		コンサート・イベント科 コンサートPAコース 1年次		必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員		床鍋 隆		教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】											
コンサート・音楽イベントについて必要不可欠な知識を学びます。ライブに不可欠なPAエンジニアとして必要な知識として、ま ず実習で取り扱う機材についての説明と、音の性質と特徴を捉えオペレートに必要な知識を学びます。											
【科目の概要】											
基礎実習と連携をとりながら、実践の予習復習とコンサート音響に必要な基礎知識から、最新の状況まで取り上げていきます。 前半は基礎実習ローテーションの中で取り上げた機材の解説と目に見えない音の不思議を。コース選択後はより音について深堀 りしていきます。											
【到達目標】											
A デジタルコンソールが理解できる B マイクロホンの仕組み特性を理解しセッティングできる C リハーサルの流れを理解できる D ワイヤレスマイクの特性を理解できる											
【授業の注意点】											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応す る。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以 上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価		レベル5 優れている				レベル3 ふつう				レベル1 要努力	
到達目標 A		デジタルコンソールが 理解しセッティングが できる				デジタルコンソールが 理解できる				デジタルコンソールの 理解が乏しい	
到達目標 B		マイクroホンの仕組み 特性を理解しプランニ ングできる				マイクroホンの仕組み 特性を理解できる				マイクroホンの仕組み 特性の理解が乏しい	
到達目標 C		リハーサルの流れを理 解しマイクアレンジ単 音モニターの流れも理 解している				リハーサルの流れを理 解できる				リハーサルの流れの理 解が乏しい	
到達目標 D		ワイヤレスマイクの特 性を理解し電波帯も理 解している				ワイヤレスマイクの特 性を理解できる				ワイヤレスマイクの理 解が乏しい	
【教科書】											
参考書・参考資料等は、授業中に指示します。											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
* 試験と課題を総合的に評価する。 * 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。 * 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

